

竹田車両基地整備場 台車洗浄塗装装置修理 仕 様 書

(概要)

竹田車両基地整備場備付の台車洗浄塗装装置において、湿式塗装ブース床面の縞鋼板を支える角形鋼管が腐食しているため、古い角形鋼管を撤去し、新しい角形鋼管を取り付けるものである。

(期間)

令和7年1月31日（金）まで

(場所)

交通局 竹田車両基地 整備場（京都市伏見区竹田西段川原町18）

(業務内容)

- ・角形鋼管（JIS G 3466）の調達
 サイズ：100mm×50mm×t2.3mm×2000mm
- ・腐食した角形鋼管の撤去（溶接部の切断）
- ・調達した角形鋼管の設置（溶接またはボルト固定）
- ・防錆塗料の塗布
- ・作業場所の後片付け及び清掃
- ・書類作成及び提出

(書類の提出)

指定期日内に次の図書を提出すること。

- ・作業報告書（実施前後の業務写真等） 2部
- ・引渡書 1部

(業務上の注意)

- ・本業務実施に当たり細部に至るまで入念、丁寧に行い、常に作業場の整理、整頓に努め、定められた場所以外に立入らないこと。
- ・本業務のスケジュールは事前に交通局担当者へ連絡すること。
- ・本業務に必要な材料費、労務費、車両運転費、仮設資材、機械工具類の損料、消耗品費及び諸経費等の全ての費用は本業務に含む。ただし、防錆塗料は支給、防錆塗料用刷毛は無償貸与する。
- ・本業務に必要な（車両基地内の）水道及び電力は無償で使用することができる。
- ・本業務に関して、労働安全衛生法をはじめ、関係法規等を遵守し、法令等により有資格者が行うことを義務付けられている作業については、有資格者が行うこと。
- ・撤去した角形鋼管は交通局担当者へ引き渡すこと。
- ・本業務に伴い発生した廃棄物は適切に処分し、運搬費及び処分費は本業務に含む。
- ・本業務の安全管理については、受注者の責任において行うこと。
- ・本業務の作業時間は原則として午前9時30分から午後16時30分の間とし、出退所時は交通局担当者へ報告すること。

- ・作業中の事故をはじめ、問題が生じた場合は、速やかに交通局担当者に連絡すること。また、事故等により台車洗浄塗装装置や他の工作物に与えた損害については、受注者の責任において速やかに原状に復するものとする。
- ・竹田車両基地内に車両乗り入れを行う場合は、台数、車種、ナンバーを事前に交通局担当者へ連絡すること。また、指定する場所に駐車し、駐車中は本業務の受注者であることを示す内容を記載した用紙（A4サイズ程度）を外部から見えるように掲示すること。

(支払条件)

業務内容が適切に履行されていることを確認のうえ、受注者からの請求により支払う。
なお、前金払い及び部分払いは行わない。

(現地確認) ※予約制

現地確認（下見）は以下の日時で実施するため、希望する場合は前日の15時までに必ず予約の旨をメールし、当方からの返信メールに記載する指定場所、指定時間に来訪のこと。

※メールで予約すること（当方からの返信をもって予約完了とする）。

※時間厳守されない場合は、現地確認を断る場合がある。

※現地確認の時間は30分程度とする。

【日 時】令和6年11月13日（水）13時30分～16時30分

【予約先】交通局 高速鉄道部 高速車両課（担当：道畑）

メール：michg0030@city.kyoto.lg.jp

【予約に関する問い合わせ】

電話番号：075-863-5263

※ただし、土日祝および11月5日・6日を除く

9:00～17:00（除く12:00～13:00）



台車洗浄塗装装置外観



修理箇所全体(1)



修理箇所全体(2)

対象の角形鋼管



修理箇所全体(3)

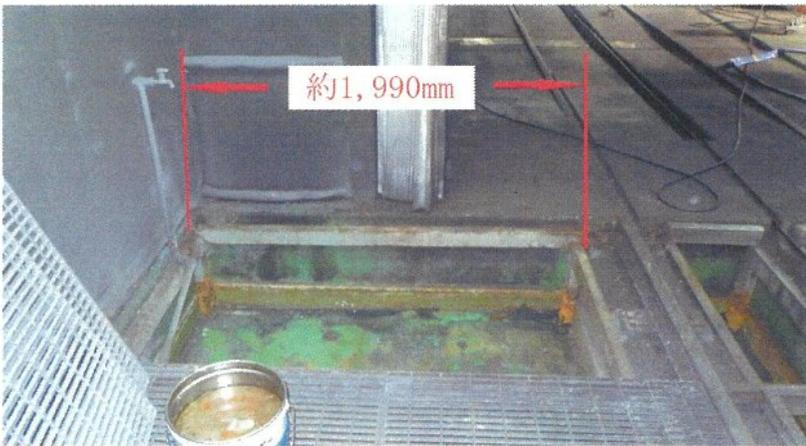
対象の角形鋼管



修理箇所端部の状態(1)



修理箇所端部の状態(2)



修理箇所寸法(1)



修理箇所寸法(2)

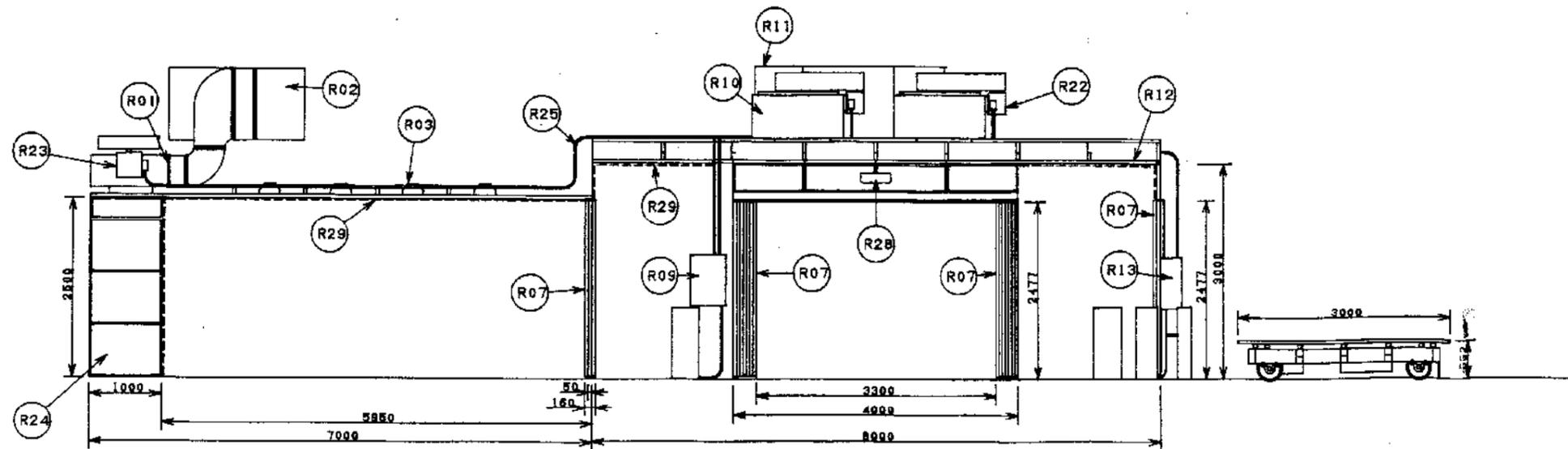
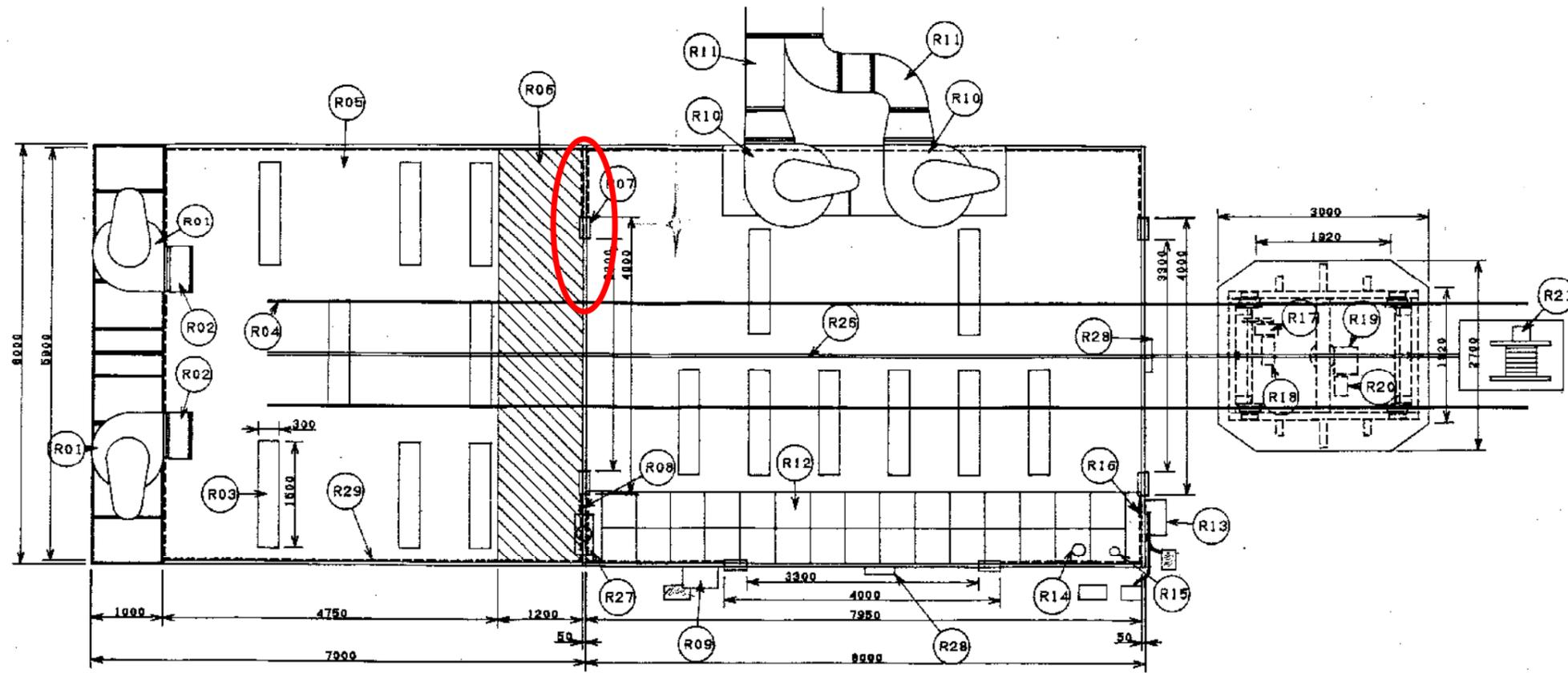
※角形鋼管を現状に合わせ加工する必要がある（長さ及び凹部）



縞鋼板



隣接するグレーチング



図面名称	車両用検修機器(その7)台車洗浄塗装装置
図面No.	200037-620730
図面名称	塗装 洗浄室レイアウト

第三角法
3RD ANGLE
PROJECTION

DIM
IN
■

尺度 SCALE
NTS

作成年月日 DATE

京都市交通局

